

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学出版会
Publication year	2015
Jtitle	三田商学研究 (Mita business review). Vol.58, No.2 (2015. 6)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	渡部直樹教授退任記念号
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234698-20150600--004

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田商学研究 第58巻 第2号

渡部直樹教授退任記念号

渡部直樹教授退任記念号の刊行にあたって…………… 金子 隆

論文

企業研究とその方法（最終講義）……………	渡部直樹	1
わが国における経営学研究の1つの特徴……………	大平浩二	9
企業経営における統合報告と統合報告書……………	岡本大輔	21
自律的な学としてのナレッジマネジメントの可能性……………	榊原研互	33
A. W. Shaw の現代性とマーケティング論の根本問題……………	堀越比呂志	45
中小企業によるニッチ戦略に関するノート……………	高橋美樹	55
シェアードサービス会社の売却の意思決定について……………	園田智昭	67
ダイナミック・ケイパビリティと垂直的統合 ——取引コスト, ケイパビリティ, そしてダイナミック・ケイパビリティ—— ……	菊澤研宗	75
アジアにおける企業文化の比較研究に向けて ——対欧米とは異なった分類軸の必要性——……………	佐藤和	87
持続可能性・認知的ケイパビリティ・福島原発危機……………	谷口和弘	99
組織の盛衰と環境適応障害要因に関する考察……………	三橋平	111
オープンソースソフトウェアと企業の関わり……………	神戸和雄	121
義務論の現代的再解釈 ——カント倫理学とアプリオリズムの可能性——……………	梅津光弘	129
日系多国籍企業のグローバル R&D ——在ヨーロッパ多国籍企業子会社の R&D 拠点の役割を中心に——……………	井口知栄	141
デュアル・チャネルの選択に関する予備的検討……………	高田英亮	155
企業の競争戦略と垂直境界——取引コスト理論分析——……………	橋本倫明	169
マニラ・ガレオン貿易における中国人の登場とその役割 ——フィリピンにおける中国系メスティーソの生成を中心に——……………	李 惠 薫	179
日本の観光産業の戦略的提携に関する研究 ——旅行業の事例研究を中心として——……………	呉 美 淑	199
ミャンマーにおける高等教育改革と大学への組織上のインプリケーション ……	ティン・ウィン	213

私たちは日本から何を学べるか……………	ニマル・ジャヤンタ・ナバラトネ	219
新制度派組織論の意義と課題……………	涌田幸宏	227
経済学的倫理学の方法論的基礎づけの試み——「状況分析の方法」		
「合理性原理」の経済倫理・企業倫理における可能性と限界—— ……	柴田明	239
多国籍企業における持続的競争優位の構築		
——ダイナミック・ケイパビリティ論からのアプローチ—— ……	楊錦華	255
進化論的組織論の可能性		
——進化経済学における組織進化に関する議論の検討—— ……	西谷勢至子	275
「経営哲学」研究についての方法論的考察		
——批判的合理主義の観点から—— ……	永野寛子	289
経営学における21世紀型教育の課題……………	糟谷崇	301
ティースの学説におけるルーティン概念の変遷……………	赤尾充哉	309
産業進化による企業境界の変化と経営者の役割		
——消えゆく手仮説の批判的検討—— ……	蜂巢旭	319
6次産業化に対するケイパビリティ論的考察……………	大芝周子	335
<hr/>		
渡部直樹教授略歴および主要研究業績……………		345